11/9(金)心を込めて行った収穫祭～5学年～

小さな小さな種籾から青々とした苗となり，見事な黄金色になったスマイル米。一人ひとりの努力と保護者のみなさんのお力添え，地域講師の方のご指導によって，この日をむかえることができました。

今までのがんばりを自ら振り返るとともに，お世話になった方々への感謝を伝えるために計画された収穫祭。分担された各係（お客さん係，会場係，プレゼント係，食事係，進行係，発表・説明係）ごとに，協力しながら仕事を積極的に進めてきた5年生のみなさん。

さあ，いよいよ当日です。朝はやくから来校し，もちづくりの準備や豚汁づくりをしてくださっていた保護者のみなさん。ありがたいことですね。10：30頃からは，前後半グループに分かれて，『もちつき体験』と『もちづくり』を行いました。もちつき体験では，かわいい臼と杵を使いながら楽しくもちをつくことができました。もちづくりでは，つきたてのおもちに，ごま・きなこをまぶし，食べやすい大きさに形を整え，きれいにお皿に盛り付けることができました。

地域講師の先生や『だんどりの会』のみなさんをお招きして行われた収穫祭の1部・2部。第1部の昼食会では，できたてのおもちと豚汁を，みんなでおいしくいただくことができました。ほっぺたが落ちそうになるほどのおいしさで，みんなが笑顔になりました。

続いて行った第2部では，年間を通して取り組んだ米作りについて，スライドで発表してくれました。今までの苦労やがんばり，学びの深まりや成長の高まりがしっかりと伝わりました。また，お世話になった方へのお礼の言葉発表では，今までに支えてくれたことに対しての『ありがとう』の気持ちが最大限伝わってきました。

5年生の一人ひとりが，自分の役割を一生懸命に果たしている姿，一つ一つの作業についてじっくりと振り返っている姿，笑顔で会食を楽しんでいる姿がとってもすてきでした。

まさに，5年生全員のチームワークで成し遂げた『大成功の収穫祭』でした！